業種業界問わず必要な「情報活用知識」の国家試験やWeb業界唯一の国家試験に挑戦してみよう!

ITパスポート講座
基本情報技術者講座
ウェブデザイン技能検定講座〈3級〉

ITパスポート担当スクール **資格の大原**

試験概要	
受験資格	全国合格率
制限なし	〔ITパスポート試験〕50.2% 〔基本情報技術者試験〕41.9% (2024年4月~11月)

資格取得のサポートも充実!

資格取得支援制度　受講直後の本試験合格で
ITパスポート **7,500円**を給付!　基本情報技術者 **7,500円**を給付!

募集要項

●申込期間は変更する場合がありますので、課外講座専用ホームページを随時確認してください。
●受験料については各試験団体にお問い合わせください。

課外講座専用ホームページ
申込・講義日程・ガイダンスはこちら▶
講義日程を必ずご確認ください

講座名(回数)	開講時期	受講形態	申込期間	開講期間	受講料 ※教材費込
ITパスポート(26回)	5月	教室対面	3/11~4/25	5月~7月	26,400円
	10月		7/15~9/19	10月~12月	26,400円
基本情報技術者 (科目A 試験免除コース)	8月	Webライブ オンデマンド	3/11~7/15	8月~'26/3月	78,100円
ウェブデザイン技能検定(12回)	7月	Webライブ	3/11~6/11	7月~8月	41,800円
	10月		7/15~9/19	10月~11月	41,800円

申込方法はP.28へ

学習スケジュール(開講期間)

ITパスポート学習経験者は基本情報技術者試験に有利!

ITパスポート試験と基本情報技術者試験の出題範囲は重なる点が多いので、
学習経験者に有利な試験といえます。
試験対策で身につけた知識が残っているうちにチャレンジしてみましょう。

基本情報技術者試験の
科目A試験は暗記が中心!
ITパスポートの知識を
そのまま活かせます!

ITパスポートと同等知識で解答できる問題の例

ITパスポート 令和5年(2023年)公開問題

問89　企業の従業員になりすましてID やパスワードを聞き出したり、くずかごから機密情報を入手したりするなど、技術的手法を用いない攻撃はどれか。

ア　ゼロディ攻撃　　(イ)　ソーシャルエンジニアリング
ウ　ソーシャルメディア　　エ　トロイの木馬

基本情報技術者 令和4年(2022年)4月公開サンプル問題

問30　緊急事態を装って組織内部の人間からパスワードや機密情報を入手する不正な行為は、どれに分類されるか。

(ア)　ソーシャルエンジニアリング　　イ　トロイの木馬
ウ　踏み台攻撃　　エ　ブルートフォース攻撃

ITパスポートの知識を強化することで解答できるようになる問題の例

ITパスポート 令和5年(2023年)公開問題

問73　攻撃者がコンピュータに不正侵入したとき、再侵入を容易にするためにプログラムや設定の変更を行うことがある。この手口を表す用語として、最も適切なものはどれか。

ア　盗聴　　(イ)　バックドア
ウ　フィッシング　　エ　ポートスキャン

基本情報技術者 令和元年(2019年)秋期試験

問39　情報セキュリティにおいてバックドアに該当するものはどれか。

(ア)　アクセスする際にパスワード認証などの正規の手続きが必要なWebサイトに、当該手続きを経ないでアクセス可能なURL
イ　インターネットに公開されているサーバのTCPポートの中からアクティブになっているポートを探して、稼働中のサービスを特定するためのツール
ウ　ネットワーク上の通信パケットを取得して通信内容を見るために設けられたスイッチのLANポート
エ　プログラムが確保するメモリ領域に、領域の大きさを超える長さの文字列を入力してあふれさせ、ダウンさせる攻撃

情報・パソコン系の資格はこれからの時代に求められる必須スキル。複数講座の受講をオススメしています。

ITパスポート×基本情報 学習スケジュール

5月~6月 ITパスポート → 8月~9月 MOS ビジネス統計 基本情報技術者 → 10月 ウェブデザイン

MOSからの技能スキルを伸ばしたいと思ったら、ウェブデザインがオススメ!
その他の技能スキルはP27をご確認ください。

ITパスポート講座

■ITパスポート検定とは

すべての社会人・学生が備えておくべきITに関する基礎的な知識を学習します。ITを正しく理解し、業務に効果的にITを利用することのできる"IT力"が身につきます。ITパスポートでは、パソコンを使用してプログラミングなどの実技を習得するのではなく、情報処理やビジネスに関する知識を学習するため、文系・理系問わずみなさんにおすすめの試験です。就職後に役立つパソコンやネットワークの基礎知識だけでなく、経営戦略やマーケティング、財務、法務などの知識が身につき、どのような職種を希望している場合でも将来に活かせるスキルを習得できます。

経営全般
会社経営、法務、マーケティングなどビジネスに関する知識

IT管理
システム開発、プロジェクト管理、ITシステムの運用などITマネジメントに関する知識

IT技術
コンピューターの内部の仕組み、セキュリティなどIT技術に関する知識

合わせて取得したい

DX人材にはPCの実務スキルだけでなく問題解決力が必要とされます!

DX人材に必要な基礎スキル

今後の社会で必要とされる知識を身につけ、ビジネスを成功に導くための力を養いましょう!

MOS　仕事をするうえで必須のスキル。パソコンを使用せずにする仕事はほぼないと言っても過言ではありません。すべての仕事にPCスキルが必要です。

＋

ITパスポート　ITやデジタルリテラシー向上に役立つ基礎的な資格! ITを活用した業務の課題把握と解決力が養われ、業務改善に繋げることもできます。

基本情報技術者講座

さらにスキルアップ

■基本情報技術者検定とは

情報処理技術者試験の中でも最も人気のある試験で、情報セキュリティ、ネットワーク、データベースなどITに関する基礎知識を幅広く習得でき、システム開発、IT基盤構築などの局面で役立つ力が身につきます。IT業界では、社員に対して合格することを推奨していたり、内定者や新入社員に対して受験対策のための研修を実施したりする企業も数多くあります。

情報セキュリティ
セキュリティに配慮したシステム設計や、サイバー攻撃を未然に防ぐための調査・分析をおこなう

データベース、ネットワーク
業務で扱うデータの統合・管理・蓄積や社内、部署ごとのネットワーク構築などをおこなう

プロジェクトマネジメント
ITシステムやソフト開発などのプロジェクトを総合的に管理・調整する

経営戦略マネジメント
企業の経営方針に従って、情報戦略の立案や、マーケティングなどをおこなう

POINT　**人気企業も基本情報技術者試験の学習を推奨しています!**

通信系企業　IT系の資格・検定を中心に幅広く推奨。内定が決定した学生に基本情報技術者試験の受講を推奨しています。

ウェブデザイン技能検定講座

さらにスキルアップ

■ウェブデザイン技能検定とは

インターネットの仕組みやネットワーク技術、著作権などの知的財産権、HTMLやCSS、JavaScript・CGIの他、人間工学を取り入れたユーザビリティやアクセシビリティを考慮したユニバーサルデザインに関する内容など、10科目の理解度を測る学科試験と、Webサイト構築と運用に関する技術を確認する実技試験から構成されます。

ウェブデザイン技能検定3級を取得するメリット

メリット1　未経験でもWebデザイン関連業界の採用担当者に意欲やスキルをアピールできる

メリット2　Webサイト制作に直結した試験で、就職後の実務に役立つ